

大規模小売店舗立地法に基づく

(仮称)SUPER CENTER PLANT 志摩店

出店に伴う地元説明会資料

平成25年 2月20日

この説明会は、大規模小売店舗立地法第7条第1項に基づき、計画地周辺の地域住民の皆様に対し、大規模小売店舗の新設計画内容の周知を図るために開催するものです。

1 出店計画の概要

①大規模小売店舗の名称及び所在地

名 称：(仮称) SUPER CENTER PLANT 志摩店

所 在 地：三重県志摩市磯部町穴川字土橋 1172-1 ほか 55 筆

②小売業を行う者の名称及び住所

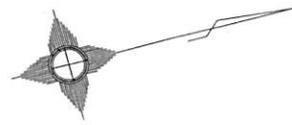
小売業を行う者の名称	住 所	法人代表者氏名
株式会社 PLANT	福井県坂井市坂井町 下新庄 15 号 8 番地の 1	代表取締役 三ッ田 勝規

③新設予定日

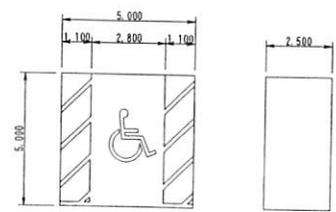
平成 25 年 9 月 20 日

④新設計画の概要 (図 1 参照)

大規模小売店舗内の店舗面積の合計	7,202.0 m ²
駐車場の収容台数	457 台
駐輪場の収容台数	40 台
荷さばき施設の面積	256 m ² (荷さばき施設①:170 m ² 、荷さばき施設②:86 m ²)
廃棄物等の保管施設の容量	64 m ³
営業時間	午前 9 時 00 分 ~ 午後 10 時 00 分 (年間 30 日:午前 7 時 00 分 ~ 午後 10 時 00 分)
駐車場の利用時間帯	午前 8 時 30 分 ~ 午後 10 時 30 分 (年間 30 日:午前 6 時 30 分 ~ 午後 10 時 30 分)
駐車場の出入口の数	2 箇所 (別途搬入車両専用出入口 1 箇所所有)
荷さばき可能時間帯	午前 6 時 00 分 ~ 午後 6 時 00 分
主として販売する物品	生鮮食品、日用雑貨、衣料品、園芸資材等



駐車マス寸法図
S=1:200



【凡例】

店舗
乗客駐車場
駐輪場
従業員駐車場
荷さばき施設
農産物保管施設
カート置き場
保設施設
来店経路
通店経路
荷さばき・農産物収集車両経路
ネットフェンス (H=1.4m)
ネットフェンス (H=1.5m)
ガードレール
敷地境界

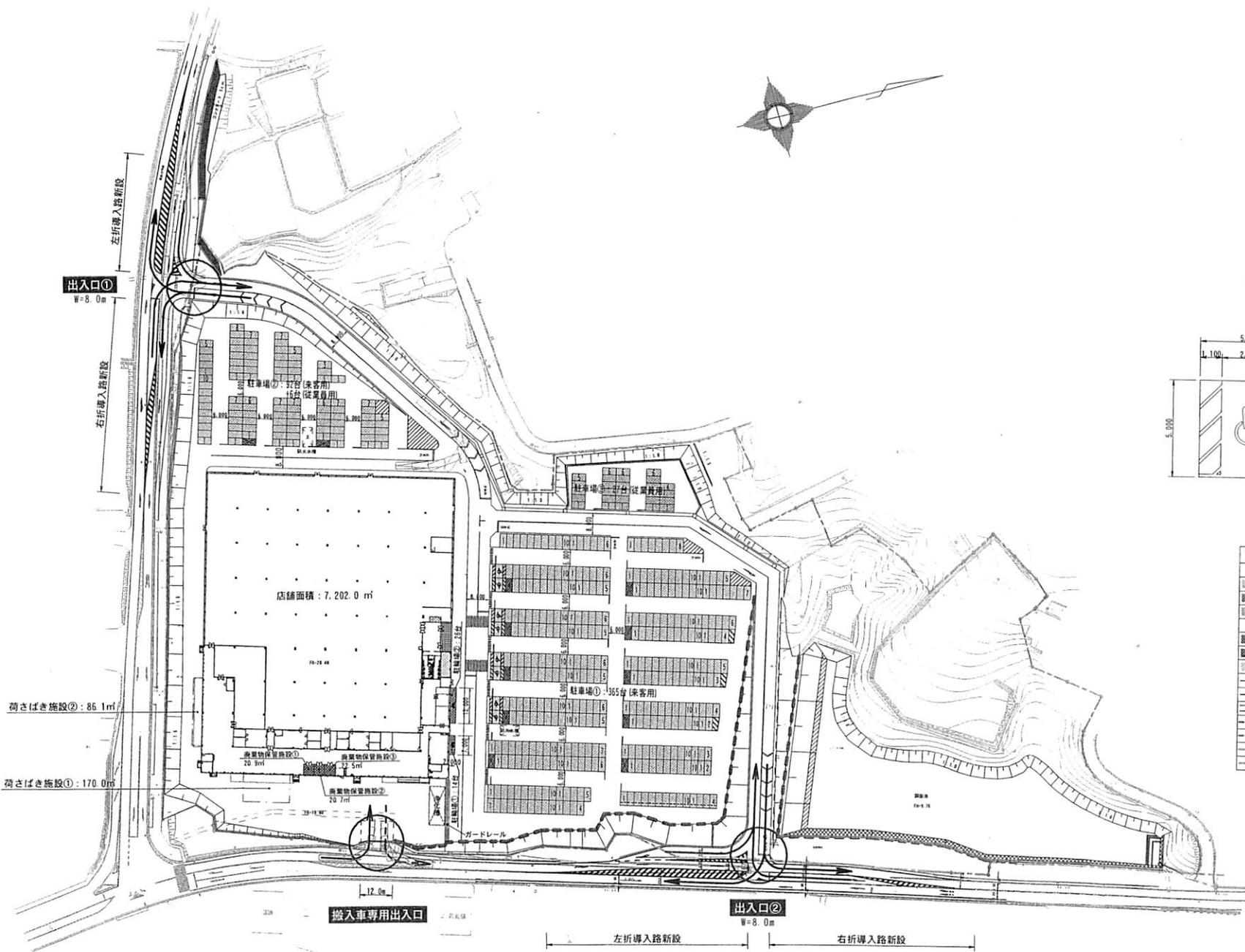


図1 建物配置図

2 出店に伴う周辺交通への影響

当該店舗の出店に伴い、来客車両の通行による周辺道路への影響を把握することを目的とし、現況交通量調査、新規発生交通量の予測等により、主要交差点における影響を解析します。

■来店車両台数の推定

当該店舗の出店に伴い増加が予想される交通量は、大規模小売店舗立地法の指針に基づき算定した結果、最も来客が集中する一時間当たりで394台となります。

方向別の来店割合については、当該店舗の周辺地域における世帯数の割合を基に設定しました。

ピーク1時間当たりの来客台数の算定

ピーク1時間当たりの 来客台数	394台
--------------------	------

■当該店舗への来店経路の設定

当該店舗への来店経路を4～5頁のように設定し、交差点（土橋交差点）を対象に交通処理能力の解析を行いました。（図2、3参照）

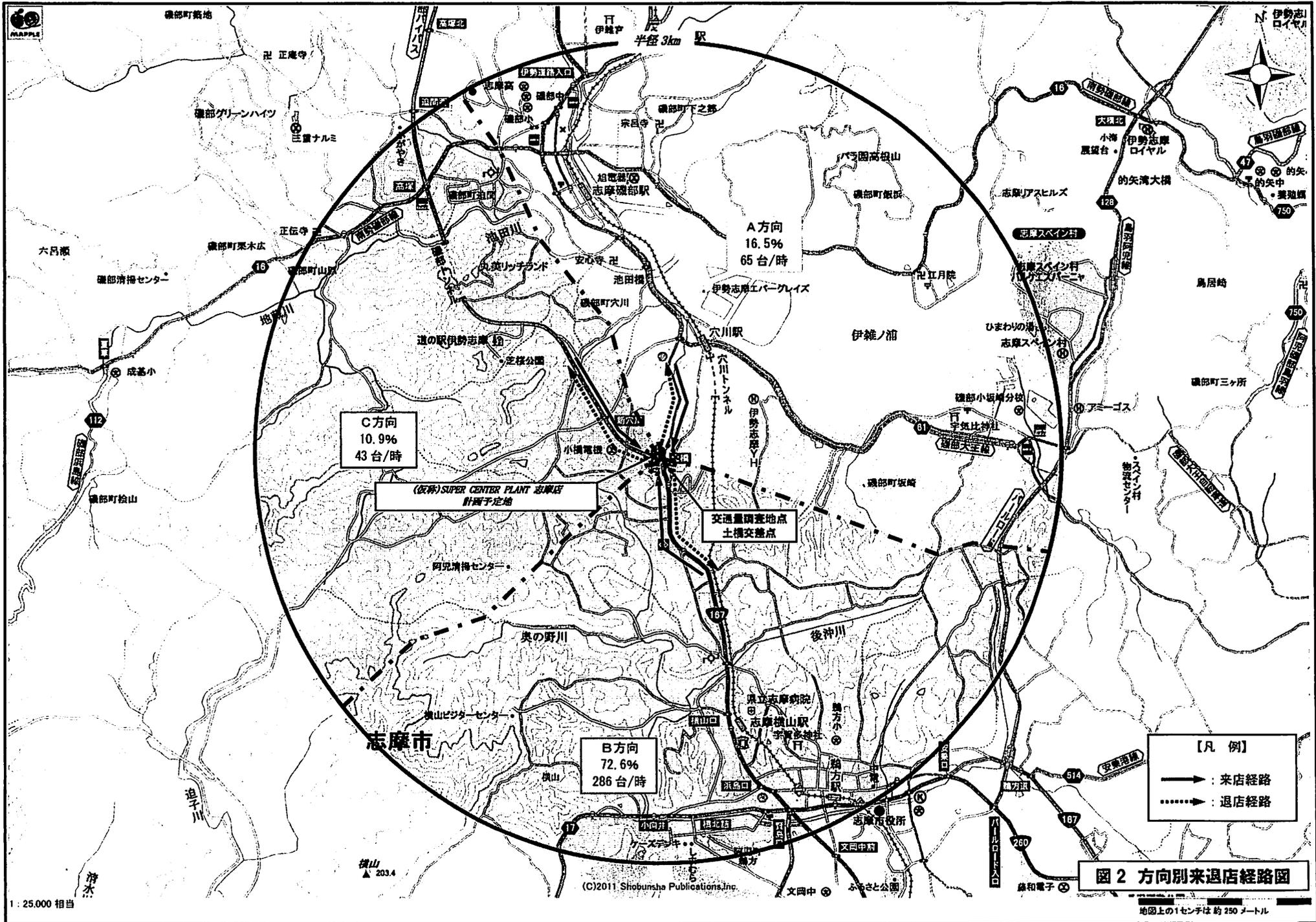
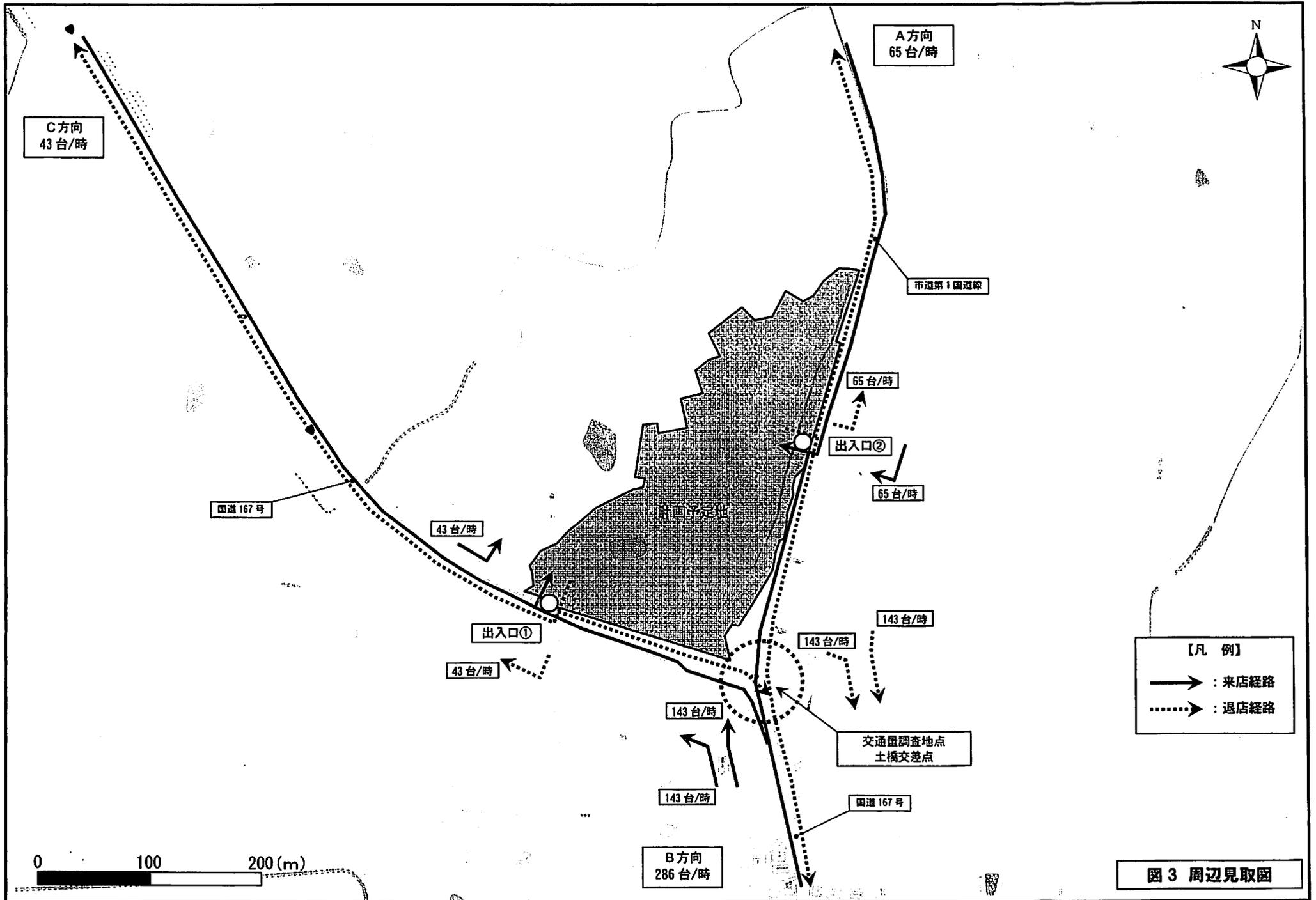


図2 方向別来店退店経路図



■交差点交通処理能力の評価

当該店舗の出店に伴い増加が予測される発生交通量 788 台 (394 台×2 : 往復) を、各方向別の来店経路に配分して、現況交通量に上乘せし、対象交差点で交通処理能力の検討を行いました。

この結果、出店により周辺交通が増加した場合でも、交差点需要率は 0.9 を下回っていることから、当該交差点における交通処理は十分可能であると考えられます。

【各交差点における需要率】

	平 日		休 日	
	現 況	出店後	現 況	出店後
土橋交差点	0.322	0.472	0.297	0.449

3 出店に伴う騒音の影響

当該店舗の出店に伴い、店舗より発生する騒音が周辺的生活環境へ与える影響を把握します。

■当該店舗から発生する騒音の予測について

1) 予測地点 (図 4 参照)

店舗運営に伴い最も騒音の影響を受けやすい地点として、店舗の南側(地点A)・西側(地点B)に各1地点、東側(地点C・地点D)に2地点を設定し、それぞれ地表面からの高さが1.2mの地点で予測を行いました。

2) 予測の対象とした騒音の発生源 (図 4 参照)

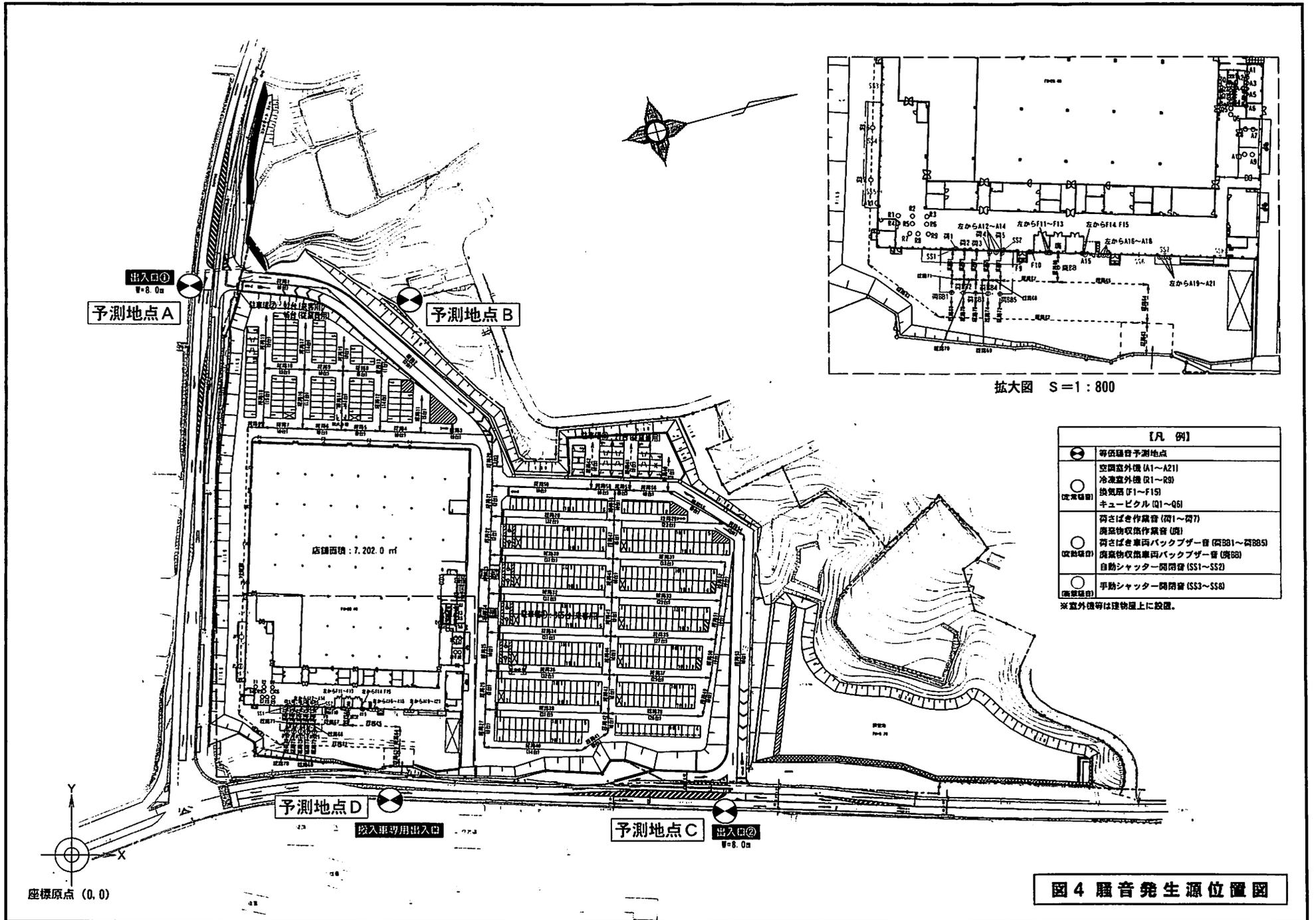
- ①空調室外機等の設備機器から発生する騒音
- ②敷地内を走行する自動車から発生する騒音 (来客車両、荷さばき・廃棄物収集車両)
- ③荷さばき作業、廃棄物収集作業

3) 当該地域の環境基準

騒音予測結果の評価は、環境基本法に基づく環境基準を用いて行います。当該店舗周辺は用途地域が指定されていないため、周辺状況を考慮して、予測地点A、C、DはC類型の基準と対比し、予測地点BはB類型の基準と対比するものとします。

【騒音に係る環境基準】

地域の類型	基準値 (等価騒音レベル)		
	昼間 (午前6時から午後10時)	夜間 (午後10時から翌日午前6時)	該当地域
A	55 デシベル以下	45 デシベル以下	桑名郡木曾岬町、員弁郡東員町、三重郡菟野町、同郡朝日町及び同郡川越町の区域のうち、都市計画法(昭和43年法律第100号)第8条の規定により定められた第1種低層住居専用地域、第2種低層住居専用地域、第1種中高層住居専用地域及び第2種中高層住居専用地域
B	55 デシベル以下	45 デシベル以下	桑名郡木曾岬町、員弁郡東員町、三重郡菟野町、同郡朝日町及び同郡川越町の区域のうち、都市計画法第8条の規定により定められた第1種住居地域、第2種住居地域及び準住居地域
C	60 デシベル以下	50 デシベル以下	桑名郡木曾岬町、員弁郡東員町、三重郡菟野町、同郡朝日町及び同郡川越町の区域のうち、都市計画法第8条の規定により定められた近隣商業地域、商業地域、準工業地域及び工業地域



■当該店舗から発生する騒音の予測結果

当該店舗における等価騒音レベルの予測結果は以下のとおりです。いずれの予測地点においても環境基準を満たす結果となりました。

【昼 間（午前6時～午後10時）】

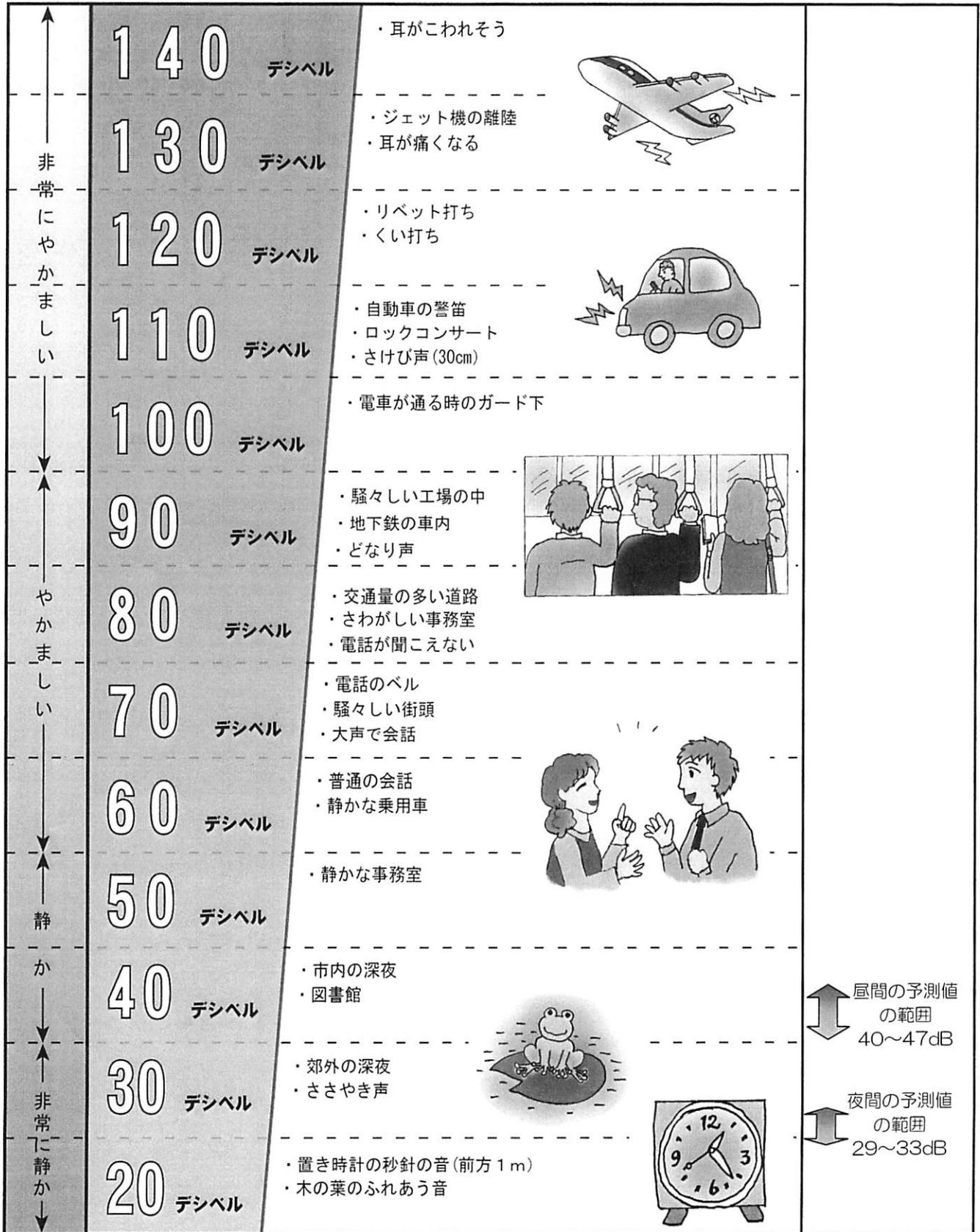
	予 測 地 点			
	A (H=4.4m)	B (H=8.2m)	C (H=-4.0m)	D (H=0.6m)
等価騒音レベルの 予 測 値	43	47	40	45
環 境 基 準	60	55	60	60

【夜 間（午後10時～翌日午前6時）】

	予 測 地 点			
	A (H=4.4m)	B (H=8.2m)	C (H=-4.0m)	D (H=0.6m)
等価騒音レベルの 予 測 値	29	32	30	33
環 境 基 準	50	45	50	50

「(仮称) SUPER CENTER PLANT 志摩店」出店に伴い
店舗から発生する騒音の予測の結果

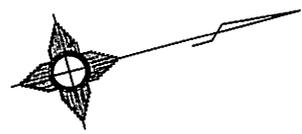
■騒音レベルの例



※デシベルとは

音に対する人間の感じ方は、音の強さ、周波数の違いによって異なります。

騒音の大きさは、物理的に測定した騒音の強さに、周波数ごとの聴感補正を加味して、デシベル(A特性)で表します。



出入口①
W=8.0m

店舗面積：7,202.0㎡

L12.0m

搬入車専用出入口

出入口②
W=8.0m

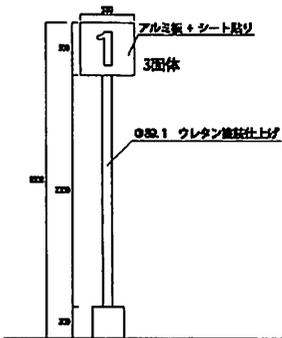
【凡例】

	来客車向来店経路
	来客車向退店経路
	看板設置箇所
	誘導員配置箇所
	チェーン等封鎖箇所
	ネットフェンス 高1.4m
	ネットフェンス 高1.5m
	ガードレール
	照明灯
	敷地境界

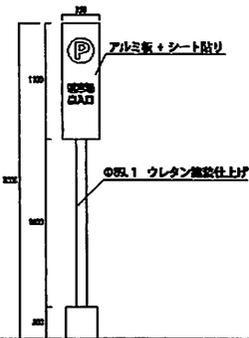
※看板詳細図は「図8」参照

参1 指針配慮事項図

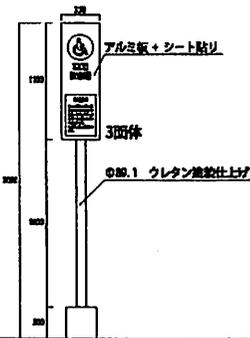
A 駐車場案内看板



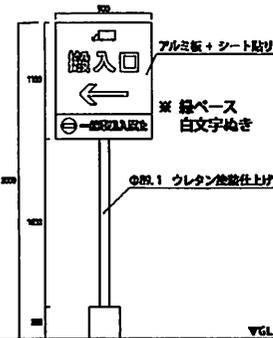
B 駐車場入口看板



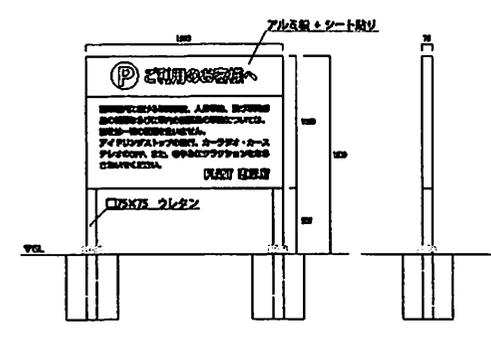
C 専用駐車場案内看板



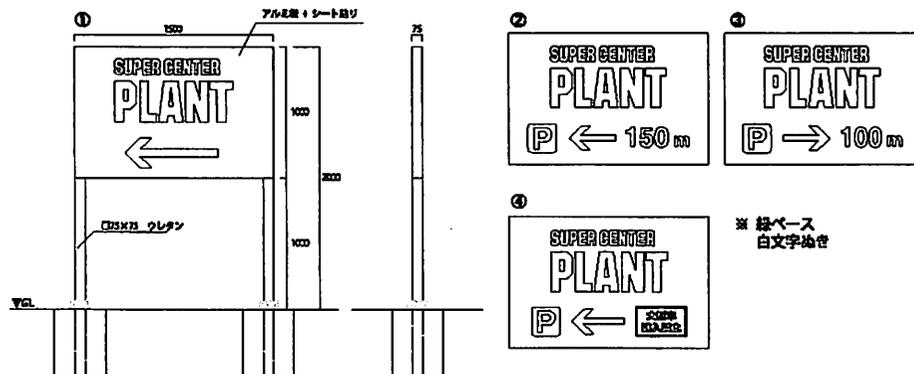
D 出入口案内看板



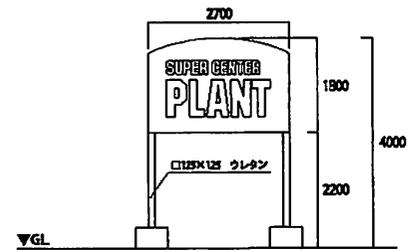
E 駐車場利用案内看板



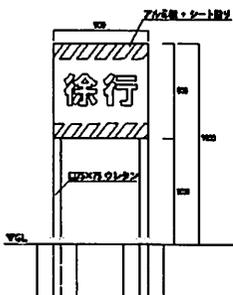
F 簡潔看板



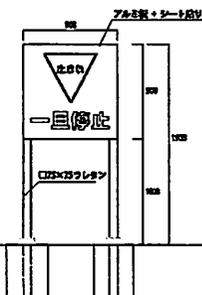
G 独立看板



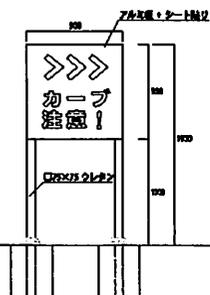
H 徐行看板



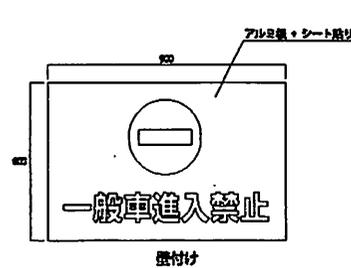
I 一旦停止看板



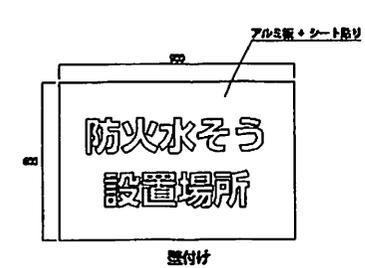
J カーブ注意看板



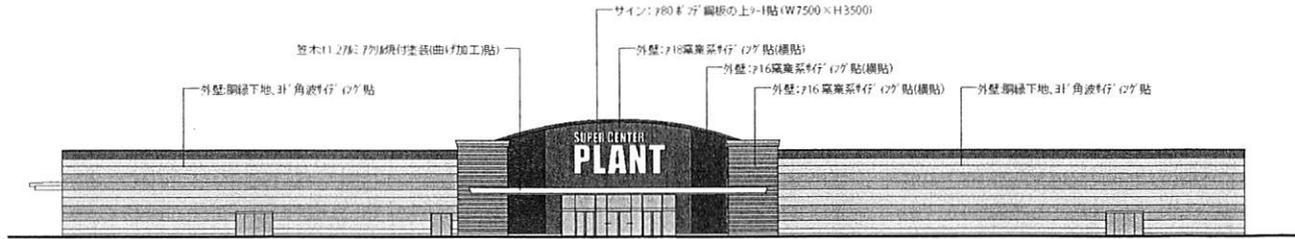
K 進入禁止サイン



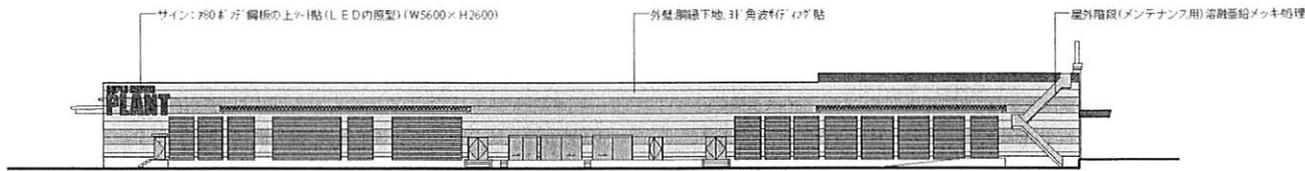
L 防火水そう設置場所看板



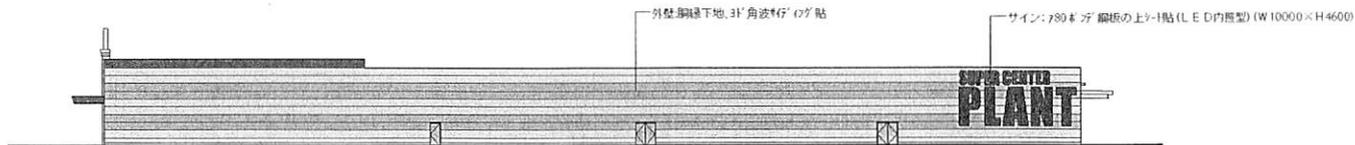
参2 看板詳細図



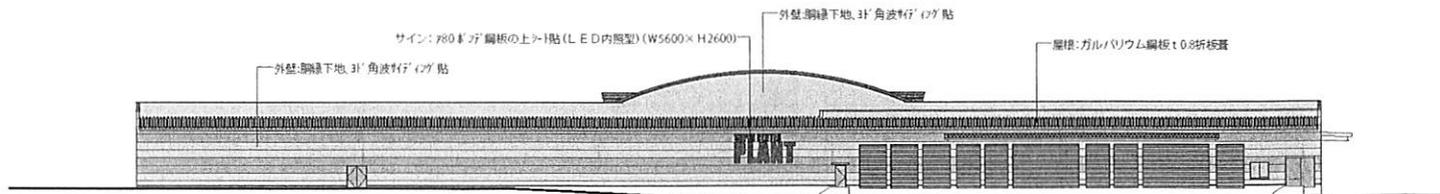
北立面図



東立面図



西立面図



南立面図

参 3 建物立面図